



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第438号

2020年1月13日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

今年も米軍参加の「降下訓練始め」が行われる

1月12日（日）、自衛隊習志野演習場で第1空挺団の「降下訓練始め」が実施されました。

「降下訓練始め」は毎年1月に行われています。米軍の参加は2017年に始まり、今回で4年連続、今年はさらに横田基地配備の米空軍輸送機が初参加し、年々規模と陣容が拡大してきており、日米合同演習の様相となっています。

戦争をする米軍との共同訓練は止めよ

戦争をする米軍と、日本の自衛隊と一緒に訓練を行うという事は、日米が一体となって軍事作戦を実施する体制を強化している現れでもあります。

これは日本国憲法における「平和主義」と、それを具現化する憲法9条の「戦争放棄」「戦力不保持」「交戦権の否認」に反しており、許されない事です。

本番2日前に落下傘の場外降着

「降下訓練始め」実施の2日前の10日、習志野演習場において横田基地配備の米空軍の航空機C-130Jから第1空挺団の落下傘降下訓練中、隣接した習志野高校第2グラウンドに隊員1名が降着する事案が発生しました。

習志野演習場は、八千代市など3市のど真ん中にあり、100万人近くの住民が暮らす市街地にあり、万が一の際には悲惨な事故に繋がる恐れがあるのです。



米空軍C-130Jから降下中



習志野駐屯地指令へ申入れ

事故への抗議とともに訓練の中止を求める

日本共産党八千代市議団は12日、日本共産党千葉県委員会が実施した、陸上自衛隊第1空挺団長兼習志野駐屯地指令への申し入れに参加し、落下傘降下訓練中の場外降着事故に抗議し「降下訓練始め」の中止を求めました。

日本共産党では、そもそも住宅密集地の真ん中の習志野演習場で落下傘降下訓練を行うことに反対をしています。